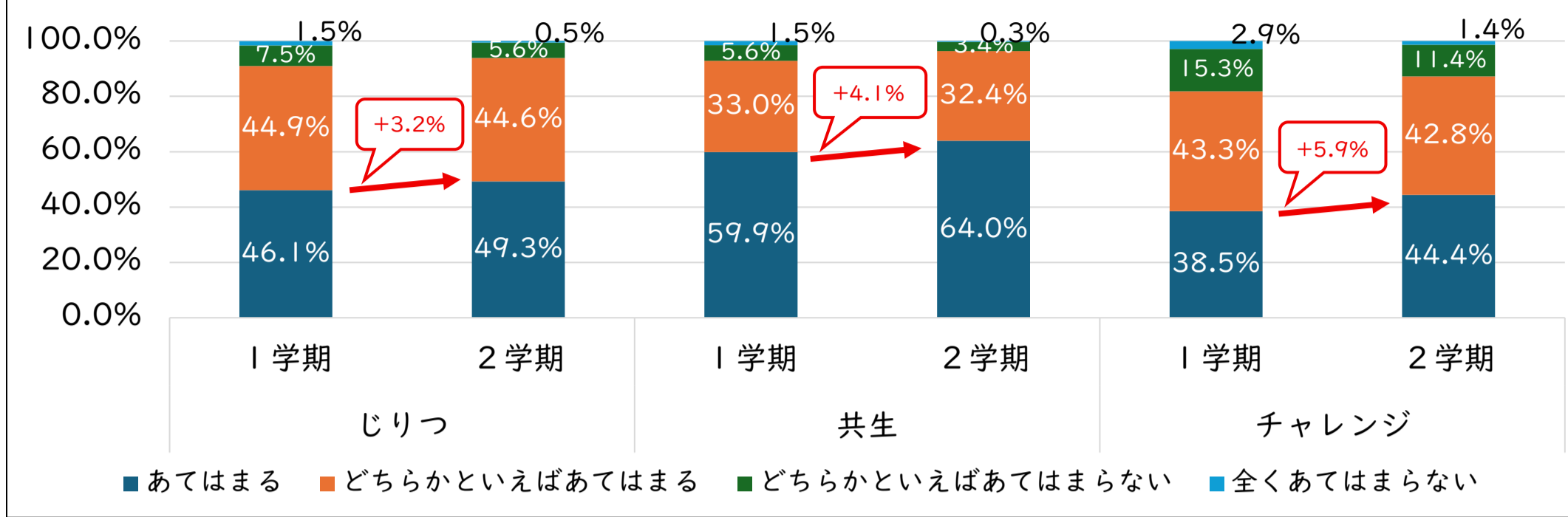


杉中生「じりつ・共生・チャレンジ」セルフチェック (2月)

1 学期から 2 学期への変容



非認知能力	Keyword	行動指標	分析・評価
	じぶんで やろう	① いまの状況を把握 することができる ② 自分に必要なこと を判断し、実行する ことができる	①「現状把握」は、49.8%（1 学期）から 52.7%（2 学期）へ上昇しました。 ②「判断と実行」は、42.0%（1 学期）から 45.9%（2 学期）へ改善しています。 ○自分の置かれた状況を客観的に捉え、自ら動こうとする意識が着実に育っています
	みんなと つながろう	①「違い」を認め合 い、共感し合うこと ができる ② 対話し、学び合うこ とができる	①「他者理解」は、57.1%（1 学期）から 64.0%（2 学期）へと大きく伸びました。 ②「対話・学び合い」も、62.7%（1 学期）から 64.0%（2 学期）へと微増し、高い水準を維持しています。 ○学校生活を通じ、多様性を尊重し、他者と協力して学ぶ姿勢が定着していることが伺えます。
	とにかく やってみよう	①どんなことでもやっ てみる ことができる ②自分の“もちあじ” を知り、伸ばす行動 をすることができる	①「挑戦心」は、40.6%（1 学期）から 47.5%（2 学期）へと大きく伸びました。 ②「自己理解と伸長」は、36.4%（1 学期）から 41.3%（2 学期）への伸びに留まっています。 ○チャレンジ①は高まったものの、自分自身の強みを自覚して磨く（チャレンジ②）という深い自己理解に基づく行動には、まだ伸びしろがあります。

<3 学期に向けたメッセージ>

- 2 学期は、みんなで協力して「つながる力」を大きく伸ばせました。
- 3 学期は、その「つながり」をパワーにして、「自分の得意なことで誰かの役に立ってみる」ことに挑戦してみよう！
- 「共生」できているみんななら、お互いのチャレンジを応援し合えるはずです。1 年間のまとめの時期、さらにパワーアップした姿を目指していきましょう！